



# 三浦ロータリークラブ週報



2019年9月19日 第2784回

事務局：三浦商工会議所 〒238-0243 三浦市三崎3丁目12番19号 TEL 046(881)5111 URL <http://www.miura-rc.jp>

- ◇ 国際ロータリー会長  
マーク・ダニエル・マローニー (East Nassau RC)
- ◇ 国際ロータリー第 2780 地区ガバナー  
杉岡 芳樹 (相模原 RC)
- ◇ 国際ロータリー第 2780 地区第 1 グループ  
ガバナー補佐 小林 康記 (横須賀 RC)
- ◇ 三浦ロータリークラブ  
会 長：鈴木 正孝  
副 会 長：笠倉 正弘  
幹 事：岩野 明
- ◇ 公共イメージ委員会  
委 員 長：秋本 清道  
副委員長：小高 徳之
- ◇ 例会日 毎週木曜日 12 時 30 分点鐘
- ◇ 例会場 三浦商工会議所  
〒238-0243 三浦市三崎3丁目12番19号
- ◇ TEL 046(881)5111 FAX 046(881)3346
- ◇ website <http://www.miura-rc.jp>

## 2019年9月19日 第2784回 例会

- ◇ 点 鐘 12時30分
- ◇ ロータリーソング 『手に手つないで』

### 会長報告

鈴木 正孝

皆さんこんにちは。  
まだ台風の影響が残っている日々です。  
先日の交換留学生の上申書をガバナーへ送りました。  
しっかり受け取ってもらえることを願っています。  
ラグビーワールドカップが今週金曜日から始まりますね。  
今年度はかなり期待されると思います。  
私も中学と大学とラグビーをやっておりました。  
昔はテレビドラマなどでもラグビーを舞台にしましたので、大学の頃はかなり人気があり、私も当



時は夢中になってラグビーを楽しんでいました。

今回のワールドカップを思う存分楽しみたいと思っております。

10/20の地区大会のお知らせが届いておりますが、まだ出席返事いただいてない方は出席いただきますよう、よろしくお願いいたします。

### 幹事報告

- \* 地区資金会計報告書
- \* 横須賀北RC 10月例会ご案内
- \* 横須賀RC 第3296～3303回週報
- \* 第1回地区補助金説明会のご案内
- \* 南三陸町寄付のお礼
- \* ハイライトよねやま
- \* 神奈川県ロータリアン親睦テニス会のご案内

### 出席報告

- ・ 会員総数：28名 本日出席：16名 本日欠席：12名 出席率 57.1%
  - ・ MAKE UP：鈴木正孝、岩野 明、松崎貞男、秋本清道、藤喜代司、山本達樹（理事会）
- 以上により出席率は 78.5% となります



## ニコニコ BOX 報告

### ニコニコ BOX 集計報告

	本 日	前回まで	累 計
ニコニコ	8,000	49,000	57,000
財 団	6,000	28,000	34,000
ポ リ オ	3,000	15,000	18,000
米 山	6,000	19,000	25,000
周 年	0	3,000	3,000
計	23,000	114,000	137,000

- ・鈴木正孝 石崎さん、今日は素晴らしい卓話を期待しております。
- ・高木 巖 暑さが続いています。
- ・相澤静夫 前回欠席のおわび。
- ・笠倉正弘 今日、人間ドッグに行ってきました。
- ・藤喜代司 石崎会員、今日の卓話楽しみにして居ります。
- ・奥山浩司 早退のお詫び。  
石崎君、卓話聞けなくてすみません。

- ・岩野 明 石崎さん、卓話よろしくお願ひ致します。
- ・山本達樹 石崎君、卓話よろしくお願ひします。
- ・加藤隆史 勇吾くんは JC の理事長を歴任され、その経験を生かして現在も様々なところで活躍する、三浦の若手の中では最も素晴らしい人格者の一人です。今日はハンカチの用意をして卓話を聞きたいと思ひますので、がんばってください。
- ・阿部一也 ニコニコ食堂のかつ丼を食べたつもりでニコニコ BOX へ (笑)
- ・石崎勇吾 今日は宜しくお願ひ致します。精一杯頑張ります。

## 卓 話

三崎警察署署長 深澤 慎一 様

皆様こんにちは。私は本年入会をさせて頂きました、石崎勇吾と申します。本日はこのような場で卓話をさせて頂きます事、誠にありがとうございます。私は三浦市で株式会社勇信建設という建設業を行っております。内容は造成工事や開発工事、道路舗装や外構工事など一般土木を施工できる会社です。よく人にプラス思考など言われておりますが、現在に至るまでの話をさせて頂きます。内容は私を知って頂くと思ひまして、今までの半生を話させて頂ければと思ひます。御聞き苦しい部分もあるかと思ひますが、宜しくお願ひ致します。



私は三浦市で生まれました。母が佐久間書店の次女、父は東京生まれ、東京育ちです。家族構成は父・母・姉 2 人の 5 人家族で、東京都は西調布で幸せに暮らしていたはずでしたが、親の突然の別居が始まり三浦市に引っ越してまいりました。当時幼稚園年中の私には訳もわからず友達と離れ離れになりました。三浦市に来てからは幼稚園にはかよわず、一年間フリーターののちに三崎小学校に入学いたしました。今、鮮明に憶えているのは三崎弁が理解できなかったです。

私の今を作る初めのきっかけになったのは小学校 6 年生になった時です、サッカークラブに入っていたのですが多数決でキャプテンをやらされてしまいました。前年度の先輩が優勝していたのもあり選手宣誓を三浦市内の選手の前でやりました。本当に緊張をしたのを憶えています。

そして、人にはあまり言えないような中学生活と高校生活を送り、高校は卒業できず中退を致しました。

この中退があり 17 歳の時に今の職業でもあります建設業（土木施工）に携わりました。当時は学がないから肉体労働みたいな感じでした。本当に初めて社会に出て厳しさを知らされました。その厳しさとは人間関係や重労働の厳しさだけではなく、入った会社（会社といっても個人経営でした）そのものが厳しかったのだと思ひます。名前は伏せますが、その会社では主に常用という形で他の土木会社の手伝いをする事が多かったです。（人工だとはちょっと違うのですが・・・）私が入った当時は親方・先輩・自分という 3

人でした。初めは言われた事をやっているだけの状態で、仕事を憶えるというような事はなく同じことをやっていることでもやり方が違う、それが当たり前になってしまっている自分がいました。毎日いつ辞めようかなど考えているような状態でした。ですが、3人しかいないので自分がいなくなったら成り立たなくなるのではないかなど、繰り返しの日々でした。と、悪いところを拾えばきりが無いのですが、ここから私の戦いが始まりました。どこにしようと自分の人生は自分で守るものと思うようになり、この会社を辞めれば済むのですが逃げるのも嫌だし、3年という月日は流れていましたので、その月日がもったいなくも思い計画を立てました。まず始めたのがこの会社にいる自分を楽しくしようと思いました。丁度、20歳の時くらいからですが本気で仕事をやっていこうと思いき気合を入れ直しました。気合を入れたら、私きづいたこともありました。3年間きつい仕事をやらされていたので、体力はあり、筋肉は増えていて腹筋も6つに割れていました。また、先輩たちが使ってどこに置いたかわからない道具なども、いつも自分が叱られていたので誰がどこで何を使ったかまで自然とわかるようになっていました。他の会社から結構名指しで指名というのでしょうか、仕事の手伝い要請が入りました。中には1年間自分を離さない人もいてくれて、仕事も憶えさせて頂きました。そういう事で自分にも自信がつき先輩を手元に現場などもいくつもこなさせて頂きました。今思えばその某会社で学んだ事が、その会社だからこそ私は考えてこられたのだと思います。

親方が独立をした24歳の時に私も個人事業主という形で独立をし、平成13年11月1日に勇信建設を設立致しました。会社名は決めてあり、私の名前、信頼（仕事もお客も仲間も信用しあえなければ成り立たない）という字を使い勇信とつけました。独立した私は、やる気満々の状態で、すぐさま開業届を出し、商工会議所に入り納税の納め方から学んでいこうと光輝いていた時に、今まで払っていた所得税などが一切払われていない事実を知り、市に40万円くらいの借金を作りました。そのことは前の会社には言いませんでした。私は「ここからスタートだ！やってやる」とエネルギーに変わりました。

そのような状態で経営者として始まりました。いくつもの困難にもぶつかりましたけど、悩んだ時は人に対して「幸せ」になる事を心がけました。そして個人事業主として約10年間。いろいろな経験をさせて頂きました。恥もかいてきました、結婚もしました、若い衆から金を持ち逃げされ、その3ヶ月後もまた持ち逃げられ、その後に初めて子供が生まれた月に親会社が200万円もらう前に倒産したなど、順風満々ではない月日を通しました。そのような経験をさせて頂きながら、仲間やお客様がいてくれましたので平成23年7月1日に株式会社勇信建設を設立できました。

その年は2011年東北東日本大震災の年でした。会社を設立した私は寄付をしようと思いき、役所に連絡したら相手にされなかったです。相手の状況もわからず、何をどうすれば良いのかもわからず、自分の弱さを知らされておりました。その時に三浦青年会議所は「海からの支援隊」と称し、物資を送っていたのを知りました。カッコいいな、強いなと思いました。私も経営者として何か引き寄せられるものがあり、私は三浦青年会議所に入会を決意いたしました。その経験は素晴らしいものであり、数多くの先輩にも知り合え、このロータリーにも誘って頂きこの場に立っております。

これからも活躍されております先輩諸兄の皆様と地域貢献や奉仕活動などを通じて尽力していくことを誓わせて頂きまして話を終わらせて頂きます。  
ご清聴ありがとうございました。

